

## 院内報発行にあたって

現在のローソンの場所に「こうじ屋」というよろず屋があった。バス道路もたしか舗装されていず、田舎くさい印象があった。「こうじ屋」のおばさんの人柄もあって慶応野球の部員にとどまらず、いろいろな人が集う場所だった。時に昭和46年、大学入学と同時に日吉第2ハイムに引越してきた頃である。小遣いも少なくなるとよく「こうじ屋」でゴールデンバットを買っていた。バス停で降りるたびに「おばちゃん元気?」「買ってもらってなんなんだけれど、吸い過ぎはだめだよ」いつしか歯学部に行っている学生と知れるに至っては、「ここで開業してくれればいいのに」「しっかり勉強して頂戴よ」とはっぱをかけられる始末だった。当地で開業するきっかけになった人だった。

現在、スタッフ一同目指している地域医療が有意なものとなるように、院内新聞を発行することになりました。一方通行にならないようにしたいと思います。ご意見、ご要望をお寄せください。  
院長 高田 晴彦

## ♪お別れする蛇石からのメッセージ



この度、私は高田歯科を退職する事になりました。主人の仕事の関係でここ何年か、単身赴任の生活を続けておりましたが、永久の地として、千葉に引越すことになったからです。この医院に来て、沢山のひとと出会い、触れ合い、とても良い思い出が出来ました。人の一生、私自身のこれからの人生に希望を持ち、新たな生活に向けて進みたいと思います。

今まで、人生の節目、節目に「いつでも私は素敵な人に巡り合う」それが、今私自身の糧となってきました。そしてこれこそが、人と人の縁なのだと感じております。

この、高田歯科の一員として働き、多くの人に出会い、とても素晴らしい縁に恵まれたと思っております。

ただ、これで縁が切れたということではなく、これからも、この縁をたいせつに、新たな環境に幸福を見出していきたく、夢いっぱい気持ちでおります。今まで、皆様有難うございました。

お別れにあたり、みなさん「もうたくさん」というほど何度も

歯科衛生士 中林 美砂

ブラッシング指導を受けられたと思います。おいしく、そして楽しく食事をとるためとはいえ…。

ときには、「もういいや」と思うこともあるかもしれません。そんなとき、私を思い出してください。私も心からエールを送っていますから。  
歯科衛生士 蛇石 宣子

## ♪高田歯科のひよこちゃんから



皆さんはチームワークと聞くどのようなこととお考えになりますか? 私はこんなふうにお考えです。5月の連休に私は実家に帰り、高校時代のバレー部の仲間と会いました。同窓会でお酒を飲みすぎた私は、みんなに円陣を組ませ、当時のことを思い出しているうちに、私だけではなく全員の目にも涙がこぼれていました。その時、私はみんなの心が今一つになった、あの感覚が蘇ってきました。

私たちがバレー部は1学年下の後輩がいないため、8人で活動をしていました。6人制のバレーで8人しかいないので、1人欠けても練習が思うようにいきません。特にボール拾いにも一工夫が必要でした。みんなでアイデアを出し合い、8人中5人がスパイクを打ち、1人はトスを上げ、残りの2人がボールを拾い、5人はその2人から自分が打ったボールを受け取りセッターに渡すという形をとりました。また、クイックを打つときは籠いっぱいのボールが無くなるまで打ち、その後全員でボールを拾いました。また、ラリーの練習も、先生がブロック板をもって右へ左へ移動して行うありさまでした。

このように決して恵まれた環境ではありませんでしたが、一人一人がしっかり責任を果たし、他人の気持ちを理解して助け合い、今出来ることを精一杯がんばることが出来ました。そして、最終的に一つの心になれたこと、それこそがチームワークだと思いました。そのチームワークによって結果的に5年ぶり県ベスト8という実績を得られ、何よりも最高の仲間を得ることが出来ました。

皆さんは身近なチームワークについてどうお考えですか? 家族も会社も1つのチームです。私は高校時代の経験を生かし、新人ではありますが、この新しいチームである高田歯科医院で、更なるチームワークの向上に努めていきたいと思っております。皆さんどうぞよろしくお願い致します。

皆さんは身近なチームワークについてどうお考えですか? 家族も会社も1つのチームです。私は高校時代の経験を生かし、新人ではありますが、この新しいチームである高田歯科医院で、更なるチームワークの向上に努めていきたいと思っております。皆さんどうぞよろしくお願い致します。

## ちよつと一豆

わたしたちは、歯科に関しては勿論のこと、いかに働き甲斐がある医院にするかを目的に、毎月定例の勉強会をしています。言い換えれば、そのことが患者さんの満足度につながるかと考えているからです。

第一に人間として、社会の一員として大切な事は何か、「基準創造行動研修」から学んでいます。働く姿勢、明るく元気にお互いに気持ちよく仕事が出来た環境作りが出来ているか、いずれみなさんにアンケートで評価していただきたいと思っております。第二に、患者さんに心身ともに元気になっていただけるように、「経営計画予定・実績会議」で、立てた目標が実践できていないか、振り返りをしていきます。最後に、介護保険への対応など、時代に即した知識や技術の習得をしています。なかなか思うに任せないことも多いのですが、何事も前向きに対処していきたいと思っております。

道は自分で  
つくる  
道は自分  
で  
つくる  
道は自分  
で  
つくる